

チャペル週報

心の貧しい人々は、幸いである。
天の国はその人たちのものである。
(マタイによる福音書 5 : 3)



2005.10.11 ~ 10.14 No.15
関西学院宗教センター

チャペル・スケジュール

時間 10:35 ~ 11:05 場所 各学部チャペル

10月11日(火) 神 坂本 敦 司 (M1)
文 田 淵 結 (宗教主事)
法 栗 林 輝 夫 (宗教主事)
経 人間を考える 大高博美(経済学部教授)
商 小 菅 正 伸 (商学部教授)
総 エコヒタット関西学院(フィリピン)総合政策学部学生

10月12日(水) 神 ジェロム・パダモサルトノ (M1)
文 English Chapel Thomas G.Rice (文学部英語講師)
社 平和をつくりだす Alan Brady(社会学部教授)
法 Christian Hermansen (宣教師)
経 人間を考える 西村 智(経済学部専任講師)
商 井 上 哲 浩 (商学部教授)
理 賛美礼拝 理工学部ハンドベルクワイアー
総 Paul Hays (総合政策学部教授)

10月13日(木) 神 平 林 孝 裕 (神学部助教授)
法 栗 林 輝 夫 (宗教主事)
経 人間を考える 山田 仁(経済学部助教授)
商 English Chapel Richard Stinson (宣教師)
総 エコヒタット関西学院(韓国サイクリング)総合政策学部学生

10月14日(金) 神 大 平 有 紀 (M1)
文 ヒタット(Habitat for Humanity)によるチャペル
社 平和をつくりだす 春名純人(名誉教授)
経 人間を考える 舟木 謙(宗教主事)
商 新 倉 貴 士 (商学部教授)
理 「ヴェニスで考えたこと」 松木真一(宗教主事)

ランバス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:20~8:40 於:ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)
10月14日(金) 経済学部のために 平 山 健二郎
総合政策学部早天祈祷会 毎木曜日 午前8:40~ 於 宗 教 主 事 室

「吉岡」記念館

田 淵 結

今、学院上ヶ原キャンパス正門を入れて右手、ランバス記念礼拝堂に並び、かつて宗教センターのあった場所に新しい建物の建築工事が進められている。最近その屋根瓦も敷かれ、その建物の全体がその姿を見せ始めている。それが来年4月の竣工を目指す吉岡記念館だ。この建物は今までの学院のなかで非常に新しい意味、役割、機能を持つ建物として設計されているが、そこには従来の宗教センターだけではなく、神学部運営機能、キリスト教と文化研究センター、そして人権教育研究室が入り、学院の「キリスト教主義」に基づく建学の理念を具体的に実践する、教育研究の総合的な拠点として構想されている。

なぜこの建物が「吉岡」と呼ばれるのだろうか。これまで学院では建物、特別賞、奨学金などに歴代北米人院長である名前が冠せられ、そこで創立者ランバス（初代院長）、図書館の基礎を築いたニュートン（三代）、Mastery for Serviceの提唱者ベーツ（四代）、などそれぞれの学院にとっての業績が記念されてきた。そのなかで「吉岡」は、初代院長ランバスが本国教会の命によって突然帰国した後急遽第二代院長に選任され、以後24年間という学院史上最も長く院長を務めた人吉岡美国を覚えるものである。ただし、彼の時代。学院創立の1889（明治22）年には第日本帝国憲法が、翌年には『教育勅語』、さらに10年後には文部省認定学校における一切の宗教教育を禁ずる『文部省訓令第十二号』が出される。つまりキリスト教主義を標榜する学院としては、建学の理念を捨てて文部省の認定を受けるか、認定を得ずに私塾としてとどまるかという議論のなかで、非常に困難な時期吉岡は学院の責任を負った。その結論が最終的に下されるのは第四代院長ベーツの下で、文部省から最初に学院が認定を受けた専門学校としての神学部であったというのは訓令第十二号から見ても意外であるが、それはともかく、吉岡はランバスのビジョンを直接に継承した院長として、当時の日本社会の厳しい動きに向かって性急な結論を求めず、結果私学関西学院の理念・個性を守りぬくことになった。

吉岡記念館の存在は、関西学院の独自の理念、個性を持つ学園であることを、毎日正門を歩いてゆく多くの「関学人」に訴えかけ続けるだろう。

（宗教総主事、文学部宗教主事）

教職員・学生有志による日曜礼拝

授業期間中の第2第4日曜日に一部英語を用いるバイリンガル形式で礼拝が行われています。どなたでも参加できますのでどうぞお越しください。

10月23日(日)

午前10時～11時 関西学院会館ベーツチャペル

CDライブラリー

宗教センター事務室には教会音楽に関するCDを備えています。本学学生及び教職員であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までどうぞ。

使用済み切手収集にご協力ください

本学では、日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。記念切手、外国切手だけでなく、通常切手も対象としています。宗教センター常設の回収箱にお届けください。

秋学期の行事予定

秋季宗教運動 大学キリスト教週間 10月17日(月)～21日(金)

大学合同チャペル 10月20日(木)、21日(金)

学部合同アドベント・チャペル(上ヶ原) 11月25日(金)

アドベント礼拝 クリスマスツリー点灯 11月28日(月)

大学合同クリスマスチャペル 12月12日(月)

大阪梅田キャンパスクリスマス 12月14日(水)

関西学院クリスマス礼拝 音楽で祝う降誕

神戸三田キャンパス 12月 8日(木)

上ヶ原キャンパス 12月15日(木)

関西学院クリスマス at ザ・シンフォニーホール 12月20日(火)